

高齢者の交通安全を

60歳以上の追分地区の方を対象に高齢者交通安全教室が5月18日にぬくもりセンターで開催されました。

追分駐在所長が町内で発生した3件の事例を解説。交通安全推進員から認知機能が低下している方の運転の特徴を紹介し、高齢者ドライバーの交通安全を呼びかけていました。



野山で動植物を観察

自然の中を散策して草花や虫などの動植物を観察しようと子どもチャレンジ塾が5月20日に早來の町民の森で行なわれました。



花びらの下の違いが見分けるポイントです。

珍しい花などを見つけて指導員に名前を聞く光景や虫取りに夢中な子どももいました。今では数が減少したエゾタンポポも自生しており、はじめて見る親たちも驚いていました。

中村喜一安平町名誉町民 (元追分町長)がご逝去

5月22日 元追分町長で安平町名誉町民である中村喜一氏が入院先の病院でご逝去され、25日の告別式は町葬により執り行われました。

故人は空知管内新十津川村（現新十津川町）で出生。現在JRである旧国鉄に就職した後、追分町役場に採用され、昭和43年の町長選挙に初当選以来4期16年間町政のトップとして旧追分町の発展に尽力されました。特に住民自治の確立や生活優先のまちづくりは全国的にも高い評価を受けており、一般家庭のごみ収集の無料化や老人ヘルパー制度の創設、70歳以上の老人医療費の無料化をいち早く取り入れるなど福祉の充実に力をそそがれました。



在任中には簡易水道の完成や町営団地の宅地分譲はじめ生活環境の整備、国営農

中村喜一様の90年の主な足跡

- 大正5年 樺戸郡新十津川村にて出生
- 昭和9年 小樽市立高等実修商科学校卒業
- 昭和9年 国鉄室蘭機関区勤務
- 昭和10年 国鉄追分機関区勤務
- 昭和17年 国鉄東京鉄道教習所運転高等科修了
- 昭和28年 追分町役場勤務（民生課長、議会事務局長など）
- 昭和43年 追分町長就任（昭和59年まで4期連続）

<公職歴>

- 昭和50年 北海道町村自治懇談会副会長
- 昭和54年 北海道町村自治懇談会会長
全国町村自治研究会副会長

<受章歴>

- 昭和58年 北海道社会貢献賞（地方自治）
- 平成5年 追分町自治功労賞
- 平成10年 追分町名誉町民の称号を授与

地開発事業の実現と農業の振興に貢献。また焼失した中学校の再建や給食センターの建設など教育施設の整備にも尽力されました。

住民の目線で行政運営を進めてきた中村名誉町民の葬儀には役場の旧職員をはじめ町内外から多くの人が集まり故人の冥福を祈っていました。



日本詩吟学院岳風会早來支部創立40周年記念大会で感謝状を受ける（平成17年6月）